

# しまね いきいきねっと

(公財)ふるさと島根定住財団  
(しまね県民活動支援センター)  
<https://www.teiju.or.jp/>

2019

1

月号 Vol.129



## 今月の見どころ

P1. 「地活っちゃんが行く！」  
グッドガバナンス認証制度説明会レポート

P2. 和歌最終審査結果、25周年記念講演会レポート、地域  
づくり応援成事業公開審査会開催、共感CM募集

P3. 助成金・イベント情報

P4. 島根で頑張る人  
蔵庭 戸田 耕一郎 さん



## 第30回 島根県内初開催！非営利組織のための「グッドガバナンス認証制度」説明会

レポート



当財団では11月15日、16日にNPO法人CANPANセンターの山田泰久氏を講師に招き、全国で広がりを見せる「グッドガバナンス認証制度」について、“ガバナンス強化の重要性”や、この認証を受けるメリットなどをお話いただきました。2会場で計29名が参加し、9割の方が「グッドガバナンス認証を受けたい」または「検討中である」というご回答をいただきました。組織力強化はNPOにとって今後より重要度が高まってきます。そこで今回は、グッドガバナンス認証制度の第一段階である「ベーシック評価」についてご紹介したいと思います。「団体の組織力を強化したい」「信頼度を向上させたい」とお考えの方、必見です！

### ★グッドガバナンス認証制度とは？

- ① 2種類の評価基準を満たし、認証された団体に「グッドガバナンス認証」を付与するとともに、一般財団法人非営利組織評価センター（JCNE）サイト上で公開されます。
- ② 認証された団体は、認証マークを自団体サイトで公開すること、また広報、宣伝物で表示をすることで、信頼性を広く社会に発信することができます。



グッドガバナンス認証



▲講師の山田泰久氏



▲自己評価シート作成の様子

### ★認証を受けるメリットは？

- ① 組織基盤強化および事業の改善ができます。
  - ② 活動内容と信頼性が市民・ステークホルダーに認知されます。
  - ③ 信頼性の証として、広報やファンドレイジング活動に利用できます。
- 《例えば…》 **募金・寄付、融資、助成金、遺贈・物品寄付などで他団体と差別化を図ることができます！**

### ★ベーシック評価はどうやって受けるの？

今年度中にベーシック評価を受けられると申請料が**実質無料**です！

- ① 自己評価シートで組織評価を行い自団体の弱点を発見しましょう。
- ② 当財団職員が改善方法などをご提案します。
- ③ 弱点を改善できたら認証に向けて申請書類を作成しましょう！

**まずは、当財団へご連絡ください！職員と話をしながら進めていきましょう。**

「認証を受けたい」「興味がある」という方はお気軽にお問い合わせください！  
地域活動支援課 森山・藤原  
TEL:0852-28-0690  
e-mail: fujiharas@teiju.or.jp



# “農業・農村はかっこいい！”和歌募集

## 審査結果！

11月25日（日）に松江テルサ1階のテルサホールで開催された「第4回“農業・農村はかっこいい！”和歌募集」の最終審査会及び表彰式。最終審査会に進んだ9名のうち7名によるパフォーマンスが行われました。12歳から60歳までと幅広い世代の入賞者が、ギター演奏、歌、獅子舞、絵本の読み聞かせ、チェーンソー実演など多様なスタイルで、和歌に込めた想いやライフスタイルを表現されました。工夫をこらした発表の数々に、観客の皆さんも大いに盛り上がっていました。作品と結果は以下の通りです。  
（審査会の様子や入選作品については財団HPをご覧ください。）



【最優秀賞】

臨月の牛を探して島の果て  
海を背に立つ生まれたての仔  
島根県知夫村 林正己さん

【優秀賞】

雨の日は「楽しき農夫」弾く妻の  
ピアノ聴きつつ草刈り機直す  
秋田県横手市 後藤昇さん  
いちにのさん 逆さにさした かさ持って  
祖父の育てた 梅の木ゆらす  
三重県津市 宮口真緒さん

【パフォーマンス賞・秀作】

チェーンソーの 爆音鳴らして 木を倒す  
辺りに漂う ヒノキの香り  
島根県川本町 小溝一平さん

【秀作】

作り手の顔を知りたるほうれん草  
売れ行き案ず午後からは雨  
兵庫県西脇市 大江美典さん  
年が明け 十日戎で 獅子を舞い  
獅子の姿で 歳を重ねる  
島根県海士町 恒光一将さん

【秀作】

土おこす 父の背中を 追いかけて  
駆け出す子らの 長靴躍る  
広島県北広島町 山田祥子さん

洗っても洗ってもなお君の手は  
大地と同じ色をしている  
青森県青森市 麻倉遥さん

中学の馴染みのチャイム風に乗る  
三限までにキャベツ植えたり  
島根県隠岐の島町 平山明さん



作品は『田舎暮らしの本 2月号』（1/4発売）にも掲載される予定です。皆さま、おめでとうございました♪

## 当財団設立25周年記念講演会開催！

レポート

11月25日の和歌最終審査会の終了後、同会場にて、（一財）地域活性化センターの理事長である椎川忍氏と人気雑誌『田舎暮らしの本』の編集長である柳順一氏による、当財団設立25周年の記念講演会が開催され、148名にご参加頂きました。最前線で活躍するお二人から、地域活性化や移住トレンド等についての貴重なお話を聞くことのできる、またとない機会となりました。



▲椎川忍氏 ▲柳順一氏

## 地域づくり応援助成事業公開審査会！

（事業化）

団体のプレゼンテーションはどなたでもご覧いただけますので、ぜひ皆様お越しください。  
※申込み不要、出入り自由

**平成31年1月17日（木）**

松江テルサ4階大会議室にて

## 2018共感CM大募集！

これまで42作品もの応募を頂いた共感CM大賞が2年ぶりに復活します！  
日頃の活動内容や思いをCMにまとめることで、団体の活動を広く知ってもらうと共に、応援してくれるファンを増やしませんか？  
団体の思いや活動の魅力を伝えるために、動画は効果的なツールの一つです。

- 対象：島根県内のNPO法人、地域づくり団体、公民館など
- 募集作品：団体の紹介を3分以内にまとめた動画
- 動画形式：WindowsMedia形式またはMPEG形式

ご応募頂いた作品は「島根いきいき広場」、「フレフレしまね」でも公開し、審査会にて大賞を決定します。初めての方はもちろん、以前ご応募頂いた方もこの機会にリニューアルしてみませんか？ぜひご応募ください！

表彰式は、平成31年2月9日開催のオールスター祭にて行います。



募集〆切  
2019年1月18日（金）

詳細はこちら⇒





## 2018年度 経済的困難を抱える 子どもの学び支援活動助成

- 締切日:平成31年1月7日(月)必着
- 対象:子どもの学びの質向上、担い手の人材育成、広報および支援者獲得やファンディングの強化、業務の改善や生産性向上、異なる地域や分野との連携やネットワークづくりの活動または現在の事業では対応できない子どもの課題に取り組むための新たな事業の立ち上げ。
- 助成金額:1件当たり最大3か年で総額900万円以内
- 問合せ先:(株)グロップ内 ベネッセこども基金助成事務局  
TEL:04-7137-2570 e-mail:kodomokikin@grop.co.jp  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3980>



## 2019年度 住まいとコミュニティづくり活動助成

- 締切日:平成31年1月8日(火)必着
- 対象:社会のニーズに対応した地域活動、地域環境の保全と向上、地域コミュニティの創造・活性化、安心・安全に暮らせる地域の実現、その他豊かな住環境の実現に繋がる活動。
- 対象団体:営利を目的としない民間団体
- 助成金額:1件当たり120万円以内
- 問合せ先:(一財)ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係)  
TEL:03-6453-9213 FAX:03-6453-9214  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3976>



## 2019年度 公益信託しまね女性 ファンド助成事業

- 締切日:平成31年1月15日(火)消印有効
- 対象:島根県内の女性たちが中心となって活動している民間の団体やグループで、島根県の女性たちが自主的・主体的に企画実施している活動が対象。
- 助成内容:対象経費の2/3を助成(1万円単位で上限50万円) 男女共同参画社会づくりの普及・啓発活動は対象経費全額を助成(1万円単位で上限10万円)
- 問合せ先:公益信託しまね女性ファンド事務局  
TEL:0854-84-5514 FAX:0854-84-5589  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3973>



## 公益信託今井記念海外協力基金 国際協力NGO助成

- 締切日:平成31年1月16日(水)必着
- 対象:教育・人材育成、保健衛生、医療のいずれかの事業。
- 対象団体:アジアを中心とした開発途上国において援助・協力活動を行う非営利の民間団体で、開発途上国における援助事業を主たる事業目的としている団体等(その他要件あり)。
- 助成金額:1件当たり50~100万円程度
- 問合せ先:公益信託今井記念海外協力基金(事務受任者)  
TEL:03-3945-2615 FAX:03-3945-2692  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3977>



## 第50回(2019年度) 三菱財団 社会福祉事業並びに研究助成

- 締切日:平成31年1月24日(木)17:00必着
- 対象:現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業(原則として法人に限る)。開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究(個人・法人いずれも可)。
- 助成金額:1件当たりの金額に定めなし(総額1億円を予定) ※用途は調査研究費、施設費、施設以外の経費
- 問合せ先:(公財)三菱財団事務局  
TEL:03-3214-5754 FAX:03-3215-7168  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3983>



## 平成31年度 地域の伝統文化 保存維持費用助成

- 締切日:平成31年1月31日(木)当日消印有効
- 対象:古来各地に伝わる「民俗芸能」ならびに「民俗技術」の継承、とくに後継者育成のための諸活動に努力をしている団体または個人。
- 助成金額:「民俗芸能」は1件当たり上限70万円 「民俗技術」は1件当たり上限40万円
- 問合せ先:(公財)明治安田クオリティオブライフ文化財団  
TEL:03-3349-6194 FAX:03-3345-6388  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3979>



## 2019年度 CO・OP 共済 地域ささえあい助成

- 締切日:平成31年1月31日(木)当日消印有効
- 対象:「くらしを守り、くらしの困りごとの解決に資する」、「命を守り、その人らしい生き方ができるようにする」、「女性と子どもが生き生きする」をテーマとする活動。
- 対象団体:生活協同組合、NPO法人、任意団体、市民団体
- 助成金額:1件当たり上限100万円(総額2,500万円)
- 問合せ先:日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 地域ささえあい助成事務局  
TEL:03-6836-1320 FAX:03-6836-1321  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3984>



## 第9回里山自然塾 「春の七草粥と新春の餅つき大会」

- 開催日時:平成31年1月13日(日)10:00~14:00(受付9:30)
- 場所:島根県立ふるさと森林公園森林学習展示館 (松江市宍道町佐々布3352)
- 内容:春の七草について、その薬効も含めて学び、七草粥でいただきます。また、餅をついてぜんざいでいただき、1年の門出を祝います。定員25名。
- 参加費:500円(事前申込み必須)
- 問合せ先:島根県立ふるさと森林公園内NPO法人もりふれ倶楽部  
TEL・FAX:0852-66-3586  
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3901>



### ご縁を紡いで完成した カフェ＆ベーカリーショップ「蔵庭」

江津市の中心街から江の川に沿って車で移動すること10分、江津市松川町に戸田さん夫婦が営む「蔵庭」がある。2015年7月にマクロビオティックを楽しめるカフェとしてオープンし、現在では江津の人気スポットとして定着している。空き家だった建物がオシャレなお店に変わった過程には、導かれるように得たご縁があった。

2014年夏、奥様の故郷である島根にIターン。物件を探している際、市役所職員から紹介されたのが現在の店舗。当時は空き家になっていて、10部屋以上も部屋があり、大きな庭園や蔵のある邸宅だった。同時期に、ベーカリーを始めたいと考える峠土さんと出会い、「ベーカリーショップ tsumugi」を同じ建物内にオープンすることに。そして、「蔵庭」のリノベーション自体をみんなで楽しもうと参加型ワークショップ「リノベーションキャンプ」を企画した。江津市の design office sukimono がデザインを担当。リノベーションに関わったのは総勢100人以上！蔵にあった大量の皿を割り、モザイクタイルにしたり、流木を組み合わせて看板を作ったり、和紙で壁面を装飾するなど、奇抜なデザインと温もりが融合する居心地の良い空間ができあがった。

実は戸田さんは、移居前から江津市金田町で「ムラハジメ」という地域イベントの運営・企画に関わっていた。それだけでなく、都会で培ったウエ

ブ・広告・映像・文章といったコンテンツの制作経験を活かして島根の広報用動画をボランティアで製作するなど、自ら汗をかき、地域への貢献を重ねた。丁寧に、かつ前向きに島根に関わろうとする姿勢が、多くの人たちの心をつかんだ。

本格的に江津市への移住の検討のため滞在了際には、出会った人が次のオススメの人を紹介する流れが生まれ、4日間で100人以上もの繋がりができたという。

移居前から100人もの繋がりを持てたり、総勢100人もの人たちが一つのお店のリノベーションのために汗をかいてくれたり。それを、自然体で成し遂げた背景には、戸田さんの人柄と謙虚な姿勢、島根への貢献意欲があった。

近年、江津市をはじめ、島根県内各地でリノベーションワークショップが増えているが、蔵庭の成功例による影響も大きい。2017年9月には、蔵をリノベーションして事務所兼フリースペースとする「蔵オフィス」が完成。DJデッキもある秘密基地のような場所ができた。ここでもまた、人と人を繋ぐたくさんのご縁が生まれていくことだろう。これからは皆の期待を背負い、「蔵庭」は進化を続けていく。

(N)



▲戸田さん夫妻（左）、ベーカリーショップ tsumugi 峠土さん（右）



蔵庭  
戸田 耕一郎さん

1975年12月24日生まれ。東京都八王子市出身。ビデオグラファー、ウェブデザイナー。好きなことはギター、バイク(ZRX-1100)、音楽全般、U2、カメラ、旅行、ドローン、サーフィン、ジョグ、スキー、スノーボード、ヨガ、酒、キャンプ、テニス、野球(やる&観る)、映画、本屋巡りなど。

#### 主な活動

- 【映像・WEB デザイン制作】江津ビジネスプランコンテスト、出西窯、奥島根弥栄、尾道自由大学、島根大学キャリアデザインプログラム、HAMADA マリン郷育プロジェクト等
- 【イベント】フードフェス Vege&Fork Market(神奈川)等
- 【その他】Go▶つくる大学教頭(担当授業「自分のしたい暮らしってなんだ学」)



▲蔵庭エントランス

### 県内 NPO 情報 H30.11.30 現在

1	県内NPO法人数	全体	283
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		0
3	解散NPO法人数		1
4	しまね社会貢献基金登録団体数		64
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	45
		内レベル2	33

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

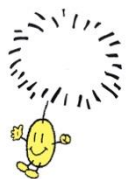
(しまね県民活動支援センター)

【松江事務局】

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階  
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692  
E-mail : chiiki@teiju.or.jp

【石見事務所】

〒697-0034 浜田市相生町 1391-8 シティパルク  
浜田 2 階 石見産業支援センター「いわみぷらっと」内  
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630  
E-mail : iwami@teiju.or.jp



県民活動応援サイト Shimane IKIKI Hiroba  
島根いきいき広場

<https://www.shimane-ikiiki.jp/>

イベントの告知に！助成金情報の収集に！！「島根いきいき広場」をぜひご活用ください。



Facebook も日々更新中！

しまね県民活動支援センター（ふるさと島根定住財団）で検索してみてください♪